

府民公募型整備事業委員会（京都市域）開催結果

日 時 平成25年8月21日（水）10:00～11:30
 場 所 御所西京都平安ホテル 朱雀の間
 委 員 同志社大学政策学部教授 今川 晃（座長）
 京都商工会議所産業振興部長（代理出席 外池まちづくり推進課長）
 京都市建設局長 河嶋 敏郎
 京都府総務部長 中野 祐介（代理出席 辻村総務調整課長）
 京都府建設交通部長 東川 直正
 京都府教育委員会管理課長 岩城 克己（欠席）
 京都府警察本部交通規制課長 宮路 正美

1 平成25年度事業の概要について

以下2点について概要説明を行った。

- ・従来から対象としていた『安心・安全整備』に加えて、今年度は『景観整備（美化）』を対象とし、募集を行った。

対象工事：既存の施設が老朽化等により、見栄えが悪くなっている施設の再塗装や修繕等

- ・『景観整備（美化）』を対象に加えたことに伴う事業名変更。（旧：府民公募型安心・安全整備事業）

2 提案状況の報告について

応募状況について報告

- ・京都市域 117件（建設関係31件、警察関係83件、教育関係3件）
- ・府内全体 1,340件（建設全体984件、教育関係12件、警察関係342件、その他2件）

3 事業採択・事業実施報告について

府民提案型事業56件について審査し、技術審査結果のとおり41件について実施が適当と認められた。

なお、市町村協働型事業については次回の事業委員会にて報告を行う。

施設区分	提案総数	今回分	府民提案型		備考
			実施する	実施しない	
建設関係	31	31	22	9	
安心・安全	29	29	22	7	
景観整備（美化）	2	2	0	2	
警察関係	83	25	18	7	
安心・安全	83	25	18	7	
景観整備（美化）	0	0	0	0	
教育関係	3	0	0	0	
安心・安全	3	0	0	0	
景観整備（美化）	0	0	0	0	
全 体	117	56	40	16	

《委員からの主な意見》

- ・昨年の府南部豪雨災害など、住民の意識が高まっており、河川に関する要望も多く、今回事業実施となった案件の整備が進むことで住民の『安心・安全』に繋がっていくことは喜ばしい。
- ・通学路の信号機の設置については非常に有意義であり、道路管理者とも調整の上、対応いただきたい。
- ・どの提案も住民が日頃感じている身近な気付きに基づき提案されているので、提案者方には提案に対する対応を伝えるときは、丁寧に説明いただきたい。